

サポインネットワーク倶楽部 正会員 企業概要

企業名	若園精機株式会社 [わかぞのせいき]			会員ID	M-182
住所	〒503-1301	岐阜県養老郡養老町室原小栗栖450			
代表者	代表取締役社長 若園 明人				
URL	<a href="http://www.wakazono.jp">http://www.wakazono.jp</a>				
設立	1963年12月1日	資本金	10百万円	従業員数	18人
業種	金型製造業、機械販売業				
事業内容	自動車部品向けアルミ鋳造用金型、試作部品製作及び各種機械販売				
主な製品	ダイカスト金型部品、プロトタイプ車、モータースポーツ車向け部品				
主要取引先	国内大手自動車メーカー、自動車部品メーカー				
連絡先	担当者	取締役専務 若園拓馬			
	電話	0584-33-2230	FAX	0584-33-2231	
	E-mail	<a href="mailto:takuma@wakazono.jp">takuma@wakazono.jp</a>			
認定番号	中部1201021		認定分野	切削加工	
認定計画名	5軸加工機を使った切削加工技術の開発				
自社PR	<p>自動車のエンジン、ミッションのアルミ鋳造金型の製作を創業以来51年続けています。近年は金型製作前段階である「試作」段階の部品として「アルミ総削り出し」のエンジンパーツの製作をドイツの5軸加工機HERMLEで行うようになってきました。平成21年度ものづくり補助金に採択された際に1億円で購入し、岐阜大学の教授との共同開発もこの年からスタートした。</p> <p>また平成24年のものづくり補助金では、非接触測定機FAROによるレーザー測定機を導入。古くなった金型のSTLスキャンデータからのIGES化によるデジタルCAD化に加え、摩耗した金型の修理をする際の色で判定をするといったユーザーと現場作業者にもわかりやすい指示方向の確立、同時にFAROの機械の販売も行っています。ダイカスト金型の切削技術を使って、近年は航空宇宙部品にもチャレンジを始め、今後の成長が期待されるメーカーである。</p> <p>こういった事業内容をFACEBOOKなどのSNSを使い全世界へアピールすることで、まずは「若園精機」を多くの人に知って頂く新し営業スタイルを2012年より開始する。翌年SNS効果による売り上げが30%を超え、ますます新しい営業方法が期待がされる。</p> <p>その効果もあり若園拓馬専務取締役は全国で公演も行うようになる。</p>				
主要設備	設備名			生産能力	400部品 / 年
	HERMLE C40U マキノ GF12、GF8、GF6、V55、V77、V77L、MCC2013 OKK VM7Ⅲ その他測定機、溶接機、切断機、ショットブラストなど多数				
生産拠点	住所と同じ			海外拠点	なし